



実りの秋にふさわしい ★ 若杉祭

令和6年度の若杉祭では、たくさんの保護者の方、地域の方にご来場をいただきました。誠にありがとうございました。そして、温かいご声援ありがとうございました。

スローガンは「飛翔」～感謝で成長を伝えよう～でした。

生徒会執行部が練りに練って検討し、生徒会員の承認を受けて決定したものです。「1、2、3年生のそれぞれの立場でジャンプアップしたと思えるような若杉祭にしたい」「日頃お世話になっている地域の方々、保護者の皆様に感謝の気持ちを伝えたい」というのが、テーマ設定の理由です。

結果、テーマに沿った素晴らしい発表となりました。特に三大ブランドの1つである「シンガク」は地区民運動会が雨でご披露できなかったこともあり、**どの生徒も真剣なまなざしで、踊手の「心」が見える、それほど美しい舞**となりました。また「総合学習の発表」、「わたしの主張」、「合唱」、さらには「吹奏楽部の発表」、どれもが充実していました。展示でも工夫を凝らし、日々の学習の成果を十分に表現できたと思っています。まさに生徒の成長を通して、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えられたと感じます。

さて、当日の挨拶でも述べましたが「文化」の英語cultureは「耕す」が語源とされます。生徒にとっての耕しは「心」です。ゆえにこの若杉祭では、**日々の学習活動を通して「心」を耕してきたこと**をしっかりと表現する場とも捉えております。それは、**真剣なまなざし、真剣な発声や歌、真剣に聞く姿勢**、さらにはお客様をお迎えする挨拶、校舎内外の整理整頓等までにもしっかりと表現できたと思っています。まさに、人としての根っこの部分を、生徒はきちんと鍛えていると感じ、嬉しい気持ちになりました。

なお、この若杉祭をもって現生徒会の活動を閉じ、バトンが後期生徒会へ渡されます。**現生徒会の皆さん本当に疲れ様。そしてありがとう！** 後期生徒会の皆さん、よろしくお願いします！

全校生徒によるシンガク披露

吹奏楽部発表

総合学習の発表1～3年